



平成 19年 3月期

第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19年 2月13日

上場会社名 五洋建設株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 1893

本社所在都道府県

(URL <http://www.penta-ocean.co.jp/>)

東京都

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 村重 芳雄

問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 小林 久之 TEL (03) 3817 - 7618

1. 四半期財務情報の作成における簡便な方法の採用の有無

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準 : 法定実効税率を用いた簡便法により計算しております。

その他影響が軽微な処理について、一部簡便な方法を採用しております。

②最近の連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 有

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が平成20年3月31日以前に開始する連結会計年度から適用できることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準を適用しております。

これにより、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比較して売上総利益が198百万円減少し、営業損失及び経常損失が198百万円増加するとともに、税金等調整前第3四半期純損失は8,154百万円増加しております。

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

・連結 (新規) - 社 (除外) 1社 ・持分法 (新規) - 社 (除外) 1社

2. 19年 3月期第3四半期財務・業績の概要(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 18年 12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満は切り捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期第3四半期	198,793	2.7	△ 1,530	-	△ 3,005	-	△ 9,220	-
(※参考)								
18年 3月期第3四半期	193,645	-	3,150	-	1,651	-	△ 671	-
(参考)18年 3月期	354,657		14,176		11,341		3,875	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年 3月期第3四半期	△ 18.76	-
(※参考)		
18年 3月期第3四半期	△ 1.53	-
(参考)18年 3月期	8.57	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(※参考)19年3月期第1四半期から財務・業績の概況を開示していますが、参考値として、今回遡って算出した18年3月期第3四半期の各数値を記載しています。

(2)連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期第3四半期	363,265	56,615	15.6	115.11
18年 3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)18年 3月期	389,366	66,891	17.2	136.12

3. 19年 3月期の連結業績予想(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 19年 3月 31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	317,000	3,000	△ 6,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) △12円 21銭

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって記載の見通しとは異なる可能性があります。

平成19年3月期 第3四半期経営成績及び財政状態の概況

1. 経営成績(連結)の進捗に関する定性的情報等

当社グループの主たる事業である建設業の特徴として、工事の完成引渡しが主に第4四半期に集中することから、第3四半期までの売上高が低くなる季節的変動があります。

当第3四半期の業績は、売上高については1,987億円と前年同期比2.7%の微増となりましたが、利益面では、指名停止等の影響や前期から繰り越した低採算工事等の影響により、営業損失15億円、経常損失30億円となりました。また、中間期にたな卸不動産の低価法早期適用を行う等、特別損失149億円を計上したことにより、四半期純損失は92億円となりました。

2. 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期の財政状態は、総資産が3,632億円となり、前連結会計年度末に比べ261億円減少しました。これは低価法の早期適用等によるたな卸不動産、固定資産の簿価の切り下げ、有利子負債の返済等による現金預金の減少等によるものです。純資産は、当第3四半期に純損失を計上したこと、ならびに株式市場の低迷により、その他有価証券評価差額金が減少したことから、前連結会計年度末に比べて102億円減少し、566億円となりました。有利子負債残高については、前連結会計年度末に比べ165億円減少し、1,191億円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成18年11月16日に公表した業績予想に変更はありません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (18.12.31現在)		前連結会計年度末 (18.3.31現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%
I 流動資産				
現金預金	40,530		64,873	
受取手形・完成工事未収入金等	95,494		108,409	
未成工事支出金等	60,847		36,173	
たな卸不動産	22,491		36,458	
未収入金	17,201		22,138	
その他の	17,314		10,683	
貸倒引当金	△ 676		△ 1,038	
流動資産合計	253,204	69.7	277,698	71.3
II 固定資産				
1.有形固定資産				
土地	35,326		36,017	
その他の	29,975		31,954	
有形固定資産合計	65,302		67,971	
2.無形固定資産	578		532	
3.投資その他の資産				
投資有価証券	27,637		29,102	
その他の	22,092		19,751	
貸倒引当金	△ 5,550		△ 5,689	
投資その他の資産計	44,180		43,164	
固定資産合計	110,060	30.3	111,668	28.7
資産合計	363,265	100.0	389,366	100.0

期 別 科 目	当第3四半期末 (18.12.31現在)		前連結会計年度末 (18.3.31現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%
I 流 動 負 債				
支払手形・工事未払金等	100,386		110,201	
短期借入金	65,999		80,704	
未成工事受入金等	47,843		32,184	
引当金	1,501		2,713	
その他	19,625		22,791	
流動負債合計	235,356	64.8	248,594	63.8
II 固 定 負 債				
長期借入金	53,173		54,995	
土地再評価に係る繰延税金負債	7,259		7,274	
退職給付引当金	6,631		6,751	
役員退職慰労引当金	415		451	
その他	3,813		4,400	
固定負債合計	71,293	19.6	73,872	19.0
負債合計	306,649	84.4	322,466	82.8
(少 数 株 主 持 分)				
少数株主持分	—	—	8	0.0
(資 本 の 部)				
I 資 本 金	—	—	28,070	7.2
II 資 本 剰 余 金	—	—	20,106	5.2
III 利 益 剰 余 金	—	—	9,939	2.6
IV 土 地 再 評 価 差 額 金	—	—	879	0.2
V そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	—	7,724	2.0
VI 為 替 換 算 調 整 勘 定	—	—	185	0.0
VII 自 己 株 式	—	—	△ 13	△0.0
資本合計	—	—	66,891	17.2
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	389,366	100.0
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本				
1 資 本 金	28,070	7.7		
2 資 本 剰 余 金	20,106	5.6		
3 利 益 剰 余 金	740	0.2		
4 自 己 株 式	△ 14	△0.0		
株主資本合計	48,902	13.5		
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等				
その他有価証券評価差額金	6,664	1.8		
繰延ヘッジ損益	△ 44	△0.0		
土地再評価差額金	857	0.2		
為替換算調整勘定	186	0.1		
評価・換算差額合計	7,664	2.1		
III 少 数 株 主 持 分	49	0.0		
純資産合計	56,615	15.6		
負債純資産合計	363,265	100.0		

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (18. 4. 1~18. 12. 31)		前連結会計年度 (17. 4. 1~18. 3. 31)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
I 売上高		%		%
完成工事高	190,711		338,842	
開発事業等売上高	8,081		15,814	
売上高計	198,793	100.0	354,657	100.0
II 売上原価				
完成工事原価	178,476		305,346	
開発事業等売上原価	7,333		15,051	
売上原価計	185,809	93.5	320,398	90.3
売上総利益				
完成工事総利益	12,235		33,495	
開発事業等総利益	748		762	
売上総利益計	12,983	6.5	34,258	9.7
III 販売費及び一般管理費	14,514	7.3	20,081	5.7
営業利益(△損失)	△ 1,530	△ 0.8	14,176	4.0
IV 営業外収益	1,094	0.6	1,790	0.5
V 営業外費用	2,569	1.3	4,626	1.3
経常利益(△損失)	△ 3,005	△1.5	11,341	3.2
VI 特別利益	642	0.3	388	0.1
VII 特別損失	14,932	7.5	1,710	0.5
税金等調整前第3四半期 (当期)純利益(△損失)	△ 17,294	△8.7	10,019	2.8
税金費用	△ 8,113	△4.1	6,141	1.7
少数株主損失(△利益)	△ 39	△ 0.0	△ 1	△ 0.0
四半期(当期) 純利益(△損失)	△ 9,220	△4.6	3,875	1.1

(参考情報)



平成 19年 3月期 第3四半期財務・業績の概況(個別)

平成 19年 2月13日

上場会社名 五洋建設株式会社 上場取引所 東大名
 コード番号 1893 本社所在都道府県 東京都
 (URL <http://www.penta-ocean.co.jp/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 村重 芳雄
 問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 小林 久之 TEL (03) 3817 - 7618

1. 四半期財務情報の作成における簡便な方法の採用の有無

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準 : 法定実効税率を用いた簡便法により計算しております。
 その他影響が軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。
- ②最近の事業年度からの会計処理方法の変更の有無 : 有
 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が平成20年3月31日以前に開始する事業年度から適用できることになったことに伴い、当中間期から同会計基準を適用しております。
 これにより、前事業年度と同一の方法によった場合と比較して売上総利益が197百万円減少し、営業損失及び経常損失が197百万円増加するとともに、税引前四半期純損失は8,103百万円増加しております。

2. 19年3月期第3四半期財務・業績の状況(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 18年12月31日)

(1)経営成績(個別)の進捗状況

(百万円未満は切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期第3四半期 (※参考)	179,351	3.6	△ 1,861	—	△ 3,580	—	△ 9,572	—
18年 3月期第3四半期 (参考)18年 3月期	173,176	—	2,421	—	325	—	△ 1,616	—
	318,959		12,598		9,584		2,855	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年 3月期第3四半期 (※参考)	△ 19.48	—
18年 3月期第3四半期 (参考)18年 3月期	△ 3.67	—
	6.31	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(※参考)19年3月期第1四半期から財務・業績の概況を開示していますが、参考値としまして、今回遡って算出した18年3月期第3四半期の各数値を記載しています。

(2)財政状態(個別)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期第3四半期	331,310	53,106	16.0	108.07
18年 3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年 3月期	356,147	63,771	17.9	129.77

3. 平成19年3月期の業績予想(個別)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	282,000	2,000	△ 6,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) △ 13円 23銭
平成18年11月16日に公表した業績予想に変更はありません。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって記載の見通しとは異なる可能性があります。

4. 四半期個別受注の概況

(1)個別受注実績

	受注高	
平成19年3月期第3四半期	238,824 百万円	8.6 %
平成18年3月期第3四半期	219,888	7.5

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額。

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

(参考)受注実績内訳

(単位:百万円)

区 分		当第3四半期 (18.4.1~18.12.31)	前第3四半期 (17.4.1~17.12.31)	比較増減	増減率
建	国内官公庁	42,848 (17.9%)	68,664 (31.2%)	△ 25,816	△ 37.6%
	国内民間	30,949 (13.0%)	23,358 (10.6%)	7,591	32.5%
	国内計	73,798 (30.9%)	92,023 (41.9%)	△ 18,224	△ 19.8%
	海外	21,473 (9.0%)	17,794 (8.1%)	3,679	20.7%
	計	95,272 (39.9%)	109,818 (49.9%)	△ 14,545	△ 13.2%
設	国内官公庁	2,090 (0.9%)	8,472 (3.9%)	△ 6,382	△ 75.3%
	国内民間	100,759 (42.2%)	96,647 (44.0%)	4,111	4.3%
	国内計	102,849 (43.1%)	105,120 (47.8%)	△ 2,270	△ 2.2%
	海外	39,273 (16.4%)	3,377 (1.5%)	35,896	1,062.9%
	計	142,123 (59.5%)	108,497 (49.3%)	33,625	31.0%
業	国内官公庁	44,938 (18.8%)	77,137 (35.1%)	△ 32,198	△ 41.7%
	国内民間	131,709 (55.1%)	120,006 (54.6%)	11,702	9.8%
	国内計	176,648 (74.0%)	197,143 (89.7%)	△ 20,495	△ 10.4%
	海外	60,747 (25.4%)	21,171 (9.6%)	39,575	186.9%
	計	237,395 (99.4%)	218,315 (99.3%)	19,079	8.7%
開発事業等		1,428 (0.6%)	1,572 (0.7%)	△ 143	△ 9.1%
合 計		238,824 (100.0%)	219,888 (100.0%)	18,936	8.6%

(注) ()内のパーセント表示は、構成比を示す。

(2)個別建設受注高予想

	通期	
平成19年3月期予想	312,000 百万円	13.7 %
平成18年3月期実績	274,461	△ 15.3

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率を示す。

開発事業等受注高は含めていない。

[個別受注実績及び個別建設受注高予想に関する定性的情報等]

当第3四半期の個別の受注高は、前年同期に比べ、土木、建築ともに国内官公庁工事が大幅に減少しました。一方、景気の堅調な回復と民間設備投資の増加により、国内民間工事は土木が**32.5%**増加するとともに、建築も**4.3%**増加しました。また、海外は土木、建築ともに大幅に増加したことが寄与し、建設受注高全体は前期比**8.7%**増の**2,373**億円となりました。

通期の建設受注高については、前期に比べ国内官公庁工事は減少するものの、国内民間工事と海外工事が増加し、前期比**13.7%**増の**3,120**億円を見込んでいます。

(参考) 個別財務諸表

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (18.12.31 現在)		前 期 (18.3.31 現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
I 流動資産				
現金預金	34,952		58,063	
受取手形	10,602		6,206	
完成工事未収入金	80,434		95,791	
販売用不動産	10,847		13,634	
未成工事支出金	51,451		29,436	
開発事業等支出金	10,473		21,548	
材料貯蔵品	616		536	
未収入金	17,565		22,606	
その他	18,955		12,606	
貸倒引当金	△ 505		△ 838	
流動資産合計	235,394	71.0	259,592	72.9
II 固定資産				
1.有形固定資産				
土地	33,375		34,065	
その他	17,001		17,670	
有形固定資産合計	50,377		51,735	
2.無形固定資産	511		473	
3.投資その他の資産				
投資有価証券	28,573		30,019	
長期貸付金	4,378		5,604	
破産債権、更生債権等	5,680		5,837	
その他	11,921		8,521	
貸倒引当金	△ 5,528		△ 5,637	
投資その他の資産合計	45,027		44,345	
固定資産合計	95,915	29.0	96,554	27.1
資産合計	331,310	100.0	356,147	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (18.12.31 現在)		前 期 (18.3.31 現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形	24,969		25,327	
工事未払金	65,454		77,146	
短期借入金	64,735		77,396	
未成工事受入金	41,429		27,648	
引当金	1,333		2,402	
その他の	17,802		18,190	
流動負債合計	215,725	65.1	228,110	64.1
II 固定負債				
長期借入金	45,303		46,449	
土地再評価に係る繰延税金負債	7,259		7,274	
退職給付引当金	6,368		6,515	
役員退職慰労引当金	153		207	
関係会社開発事業損失引当金	72		72	
その他の	3,322		3,747	
固定負債合計	62,478	18.9	64,264	18.0
負債合計	278,203	84.0	292,375	82.1
(資本の部)				
I 資本金	—	—	28,070	7.9
II 資本剰余金				
1 資本準備金	—		10,000	
2 その他資本剰余金	—		10,106	
資本剰余金合計	—	—	20,106	5.6
III 利益剰余金				
1 任意積立金	—		4,000	
2 当期末処分利益	—		3,008	
利益剰余金合計	—	—	7,008	2.0
IV 土地再評価差額金	—	—	879	0.2
V その他有価証券評価差額金	—	—	7,720	2.2
VI 自己株式	—	—	△ 13	△ 0.0
資本合計	—	—	63,771	17.9
負債資本合計	—	—	356,147	100.0
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	28,070	8.5		
2 資本剰余金				
資本準備金	10,000			
その他資本剰余金	10,106			
資本剰余金合計	20,106	6.1		
3 利益剰余金				
その他利益剰余金				
任意積立金	4,000			
繰越利益剰余金	△ 6,541			
利益剰余金合計	△ 2,541	△ 0.8		
4 自己株式	△ 14	△ 0.0		
株主資本合計	45,620	13.8		
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	6,672	2.0		
2 繰延ヘッジ損益	△ 44	△ 0.0		
3 土地再評価差額金	857	0.2		
評価・換算差額等合計	7,485	2.2		
純資産合計	53,106	16.0		
負債純資産合計	331,310	100.0		

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (18. 4. 1～18. 12. 31)		前 期 (17. 4. 1～18. 3. 31)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売 上 高		%		%
完成工事高	177,991		314,300	
開発事業等売上高	1,359		4,659	
売上高計	179,351	100.0	318,959	100.0
II 売 上 原 価				
完成工事原価	166,698		283,402	
開発事業等売上原価	1,342		4,804	
売上原価計	168,041	93.7	288,207	90.4
売上総利益				
完成工事総利益	11,292		30,897	
開発事業等総利益(△損失)	17		△ 145	
売上総利益計	11,309	6.3	30,752	9.6
III 販売費及び一般管理費	13,171	7.3	18,154	5.7
営業利益(△損失)	△ 1,861	△ 1.0	12,598	3.9
IV 営業外収益	874	0.5	1,244	0.4
V 営業外費用	2,593	1.5	4,257	1.3
経常利益(△損失)	△ 3,580	△ 2.0	9,584	3.0
VI 特別利益	542	0.3	348	0.1
VII 特別損失	14,833	8.3	2,147	0.7
税引前四半期(当期) 純利益(△損失)	△ 17,871	△ 10.0	7,785	2.4
税金費用	△ 8,299	△ 4.7	4,930	1.5
四半期(当期) 純利益(△損失)	△ 9,572	△ 5.3	2,855	0.9